

授業科目 解剖学Ⅲ

【担当教員名】 山田 まりえ	対象学年	4	対象学科	理学
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

＜一般目標：G I O＞

解剖学Ⅲは、4年後期に実施される。既に、臨床実習を全て終えているので、卒業に当たって改めて解剖学全般を振り返り、その知識と理解を確実にする。特に一年次に系統別に学んだ解剖学の知識の相互関係を理解する。

＜行動目標：S B O＞

1. 上肢の骨格、関節、筋、神経支配の概略を説明できる。
2. 下肢の骨格、関節、筋、神経支配の概略を説明できる。
3. 脊柱の構造、靭帯、付属する筋、などを説明できる。
4. 循環器系、消化器系、呼吸器系、感覚器系、内分泌系を構成する臓器官の名称・位置・主な機能を説明できる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	上肢-1 上肢の骨格、関節、靭帯、筋、神経支配の概説とテストの実施	1	講義
2	上肢-2 上肢の骨格、関節、靭帯、筋、神経支配の概説とテストの実施	1	〃
3	下肢-1 下肢の骨格、関節、靭帯、筋、神経支配の概説とテストの実施	2	〃
4	下肢-2 下肢の骨格、関節、靭帯、筋、神経支配の概説とテストの実施	2	〃
5	体幹 脊柱、関節、靭帯、筋、神経支配の概説とテストの実施	3	〃
6	まとめ-1 内臓学を全般的に概説し、テストを実施	4	〃
7	まとめ-2 内臓学を全般的に概説し、テストを実施	4	〃

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書				
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 出席状況・態度、小テスト、筆記試験の総合評価	【履修上の留意点】 毎回模擬テストを実施します。総合評価にいられますので、欠席をしないよう注意すること。教科書は指定しませんが、必要に応じて1年次の解剖学を持参してください。
----------------------------------	--